

(平成27年度分)

団体名	京都橘大学 救急救命研究会 -TURF-
	
	

当団体では、地域住民に対して心肺蘇生法や応急手当を指導することにより、自宅や公共施設等で発生する心肺停止に対してよりよい胸骨圧迫や早期の除細動を与えることが出来、傷病者が早期に社会復帰することを目指し実施しています。

今年度は地域住民や保育園等の職員や園児を対象に心肺蘇生法の講習会を実施し、565名の方々に指導することができました。講習会では人数に応じ4～6名程度の少数グループを作り、インストラクターの有資格者が各グループでの指導を行っています。少数グループを作ることで、限られた時間で効率よく多くの人に対して体験して頂く事ができます。また、胸骨圧迫+AEDの指導に限らず、人工呼吸の説明を加えたり、胸骨圧迫のみやAEDのみなど受講者の普段の生活の場や仕事などに配慮し要望に合わせた指導内容を提供できるようにしています。来年度は、年間を通し600名の方に心肺蘇生法を学んで頂くことを目標に、心肺蘇生法の普及に力を入れて行いたいと考えています。